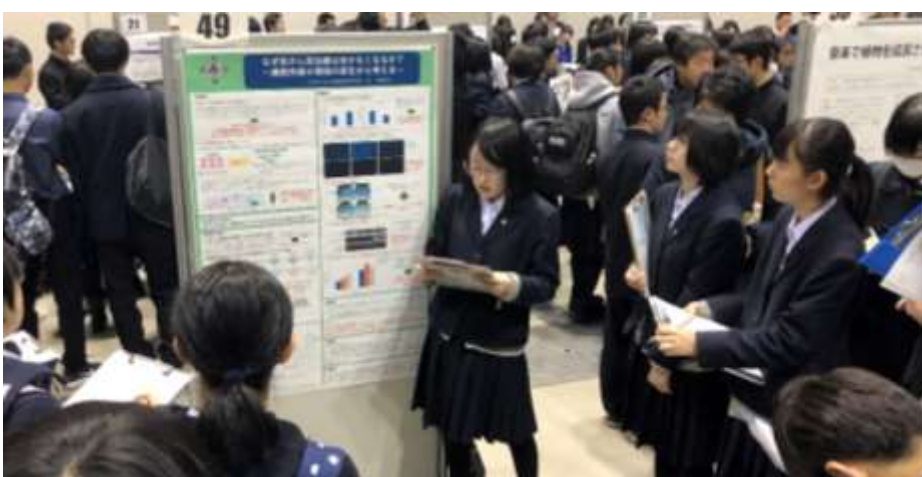




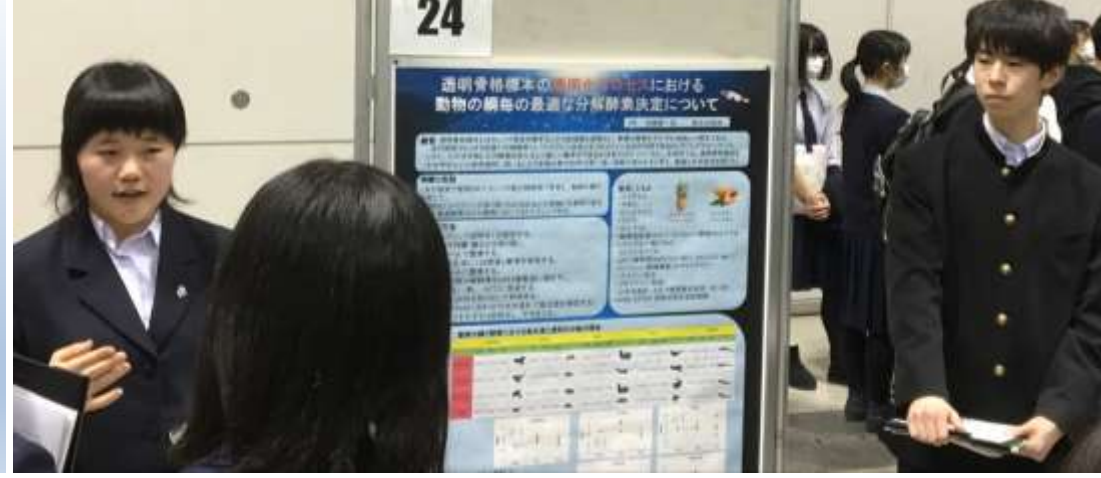
県大会を通して 二年一組 理数科 男子
 私たちは十二月に行われた県探究型学習課題研究発表会に参加し、「L字凹部に発生する火災旋風と水平気流の関係について」という題目でポスター発表しました。初めての校外での発表会だったので、多少の不安はありましたが、それ以上に楽しみでもありました。県大会ということもあり、他校の研究もレベルが高いものが多く、刺激にもなりました。自分たちも自信をもって発表しようと思いましたが、発表では研究してきたことが十分に伝わることを意識しました。他校生からの質問や審査員の方からデータの取り方や発表の仕方などのアドバイスを、今後の研究の参考になることをたくさん吸収することができました。幸いにも、私たちが優秀賞を頂くことができてとても嬉しかったです。今回の大会で得られたものを活かし、三月の校内発表に向けて、データを増やして研究をさらに進めていきたいと思えます。

山形県探究活動成果発表会 二年一組 理数科 男子
 私は、「流れ場におけるゲルの運動」という題目で研究発表しました。この研究は、水の流れを受けたとき、ゲルの形によってどのような運動の変化をみせるかを測定するものです。つまり、「水の流れに対し、異なる形のゲルの動きの変化を動画解析する」という内容です。実験自体はそれほど難しくはないのですが、ポスターにまとめてみると、どうしても難しいという先入観を持たれてしまい、いかにわかりやすく説明するかという所が難しかったです。また、周りの高校生達の発表を見ると、ササに含まれる美容成分を使ったビジネスプランまで考えている人や、私と同じゲルをテーマにした、「形状記憶ゲルの靴底を作ろう」という研究を行っている高校もあり、県大会のレベルはとても高いと感じました。幸運にも、私は優秀賞を頂くことができました。惜しくも最優秀は逃してしまいましたが、努力を積み重ねた結果を評価されたと思うのでとても嬉しかったです。来年、佐賀県で行われる全国高等学校総合文化祭までに良い成果を得られるよう、一層研究活動を進めていきたいです。



山形県探究型学習課題研究発表会に参加して 二年五組 普通科 女子
 私は十二月十五日に行われた山形県探究型学習課題研究発表会に参加し、「なぜ抗がん剤は効かなくなるか？」細胞外微小環境の変化から考える」という題目でポスター発表しました。この研究はイノベーション育成塾の一環で、山形大学の先生のご指導のもと行われたものです。高校よりも自由度の高い設備の中で大学の先生のご教授をいただきながら研究を進めることができ、非常に貴重な経験となりました。しかし、高校にはない機器の使用や細かい条件下での細胞培養培地の作製など、慣れない作業で結果が思うようにならなかったことがあり、研究の大変さや経験を積み重ねて得られる各作業の「慣れ」の必要性を感じました。今年から探究科を設置した学校の参加もあり、研究分野も広がり、より活発な発表会であったと思えました。そのような中で多くの興讓館生が生き生きと発表を行い、多くの班が賞をいただけたことはとても誇らしかったです。最後に研究をご指導してくださった全ての方々にこの場を借りて感謝申し上げます。応援ありがとうございます。

探究型学習課題研究発表会に出場して 二年一組 理数科 男子
 私達は今SSHで透明骨格標本の透明化プロセスにおける分解酵素についての研究をしています。先日校内で行われた中間発表会での審査を経て、県探究型学習課題研究発表会で発表する機会を得ることができました。会場では他校の生徒とお互いの研究について話し、自分とは違った視点からのアドバイスをもらうなど有意義な時間を過ごしました。異なる分野の研究をする者同士でしたが、データの収集や実験の失敗談など直面する試練は似たようなもので、共にそれを乗り越えようと奮励している仲間がたくさんいることを実感し、研究への活力をもらいました。私達の発表は、審査対象外のチャレンジ発表でしたが、対象の本校全てのチームが受賞出来たこともとても嬉しかったです。今回の経験を活かし、三月に行われる校内発表会に向けてさらに努力していきたいと思えます。



目標に向けて 二年二組 普通科 女子
 私達の研究班は「山形県探究型学習課題研究発表会」に参加し、「微生物類と地球環境問題」という題目でポスター発表をしました。この発表会までの間、微生物類の魅力により多くの人に発信しようとして、班員みんなで協力して準備を進めてきました。本番では練習の成果を発揮し、堂々と発表することができました。今回の発表会を通して、改善しなければならぬ点が明らかになりました。研究テーマが抽象的であること、実験結果・考察の内容が薄いことは大きな課題です。これらの課題を改善できるよう努めていきたいと思えます。また、他校の発表を聞いて刺激を受けることもあり、今後の活動に繋がる実りとなりました。班の目標である「全国高等学校総合文化祭」へ全国大会出場に向け、残りの時間を班員一丸となって研究に励みます。

